

Q56. バッテリーの寿命について教えてください。

A56. バッテリーの寿命は、当初の容量に対して半分の容量 になった時点と規定しています。また、バッテリーの寿命は、使用頻度・放電量・使用温度などによって大きく変化します。常温での使用で、2～3 年(長寿命タイプは5年)を寿命の目安としています。

バッテリーの固体によって大きく差があるため、最も容量の減ったものが半分になる時点を指しています。

バッテリーの寿命を決定するパラメータについて

ノンストップ電源に使用しているバッテリーでは、2つの使用モードがあります。1つはスタンバイユース、もう1つはサイクルユースです。

停電発生時のみバックアップするスタンバイユースでは次の要因によりバッテリー寿命が変化いたします。

周囲温度	放電電流	放電回数
充電電圧	放電終止電圧	放置

繰り返し放電のあるサイクルユースでは、次の要因によりバッテリー寿命が変化いたします。

放電の深さ	過充電量	放電電流
-------	------	------

表 6.16 鉛シールバッテリーのサイクル寿命

100%放電	200 回
50%放電	400 回
30%放電	1200 回

何れの場合も、お客のご使用条件によってバッテリー寿命が変化いたしますので、バッテリーメーカー技術資料をご検討いただくことをおすすめします。